

祝辞（要旨）



ご紹介をいただきました千葉県市議会議長会の会長を務めます野田市議会議長の中村利久でございます。

本日、香取市合併10周年記念式典が盛大に開催されるに当たり、千葉県市議会議長会を代表いたしまして、一言、お祝いの言葉を述べさせていただきます。

また、この後、表彰の栄に浴される皆様、本日は本当におめでとうでございます。心からお慶び申し上げます。

さて、平成18年3月27日、歴史ある佐原市、小見川町、山田町、栗源町の合併により香取市が誕生して以来、一市三町の一体性の速やかな確立と住民福祉の向上、新市全体の均衡ある発展を目指す新市建設計画が着実に推進されるとともに、平成23年に発生した東日本大震災による液状化被害等の復興関連事業にも鋭意取り組まれる中、本年合併10周年の意義深い年を迎えられましたことは、誠に喜びに堪えません。

これもひとえに、市長さんをはじめ、市議会議員の方々、そして多くの市民の皆様方の新市の発展に向けた熱意の賜物であり、ここに深く敬意を表する次第であります。

さて、香取市におかれましては、水郷筑波国定公園に位置する利根川周辺の自然景観をはじめ、東国三社の一つ「香取神宮」や「伊能忠敬」の旧宅などがあり、また、江戸時代から昭和初期に建てられた商家や土蔵が現存し、「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されるなど、自然、歴史、文化に彩られたまちであります。

さらに、本日合併10周年を記念して行われる山車の特別曳き回しは、我が国を代表する山車祭りとして国の重要無形文化財に指定されており、現在はユネスコ無形文化遺産に登録提案中とお聞きしております。

このような素晴らしい環境を活かしながら、市民一人ひとりが、地域に誇りと愛着を持ち、安心して生活できるようなまちづくりの実現に向けて邁進されておりますことは、誠に心強い限りであり、香取市の今後ますますの発展を大いに期待していると

ころであります。

結びに、香取市の限りない御発展と、御列席の皆様方及び市民各位のご健勝とご多幸をご祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。

平成28年4月24日

千葉県市議会議長会 会長

野田市議会議長 中村 利久